

ザスパ群馬ゼネラルマネージャー
山田 耕介さん・66歳 箱田町

強く愛されるチームは雰囲気づくりから

2月1日付けでザスパ群馬のゼネラルマネージャー（GM）に就任した山田耕介さん。全国高校総体や全国高校サッカー選手権大会合わせて4度の全国制覇を果たし、前橋育英高を全国屈指の強豪校に育て上げた名将が、プロクラブを支える立場として新たな挑戦を始めている。

「40年以上指導する中で、若い指導者に任せる時期だと感じていました。ちょうどその頃、ザスパから声がかかり、新しい挑戦を決めました」と振り返る。

山田さんが大切にしてきたのは、チーム全体が同じ方向を向く空気づくり。

「うまくいかない時に誰かのせいにし始めるとチームは崩れる。自分に矢印を向け、お互いが真剣に向き合えるチームは強く、愛される。爽やかで前向きな雰囲気をすることが大切です」

これまで培ってきたチームづくりの経験をザスパでも生かしたいという。



「監督やコーチの方針が正しく進んでいるかを確認し、サポートすることがGMの主な役割です。ザスパは若い選手が多く、これから伸びる選手ばかり。彼らが成長できる空気をつくりたい」と意気込む。「地域の皆さんにサッカーの魅力をもっと知っていただき、ザスパが街の誇りになれるよう頑張りたい」とスタジアムでの応援を呼びかける。確かな経験と実績を携え、山田さんはザスパを前へと導いていく。

CITY フォーカス

本市のイベントや
事業などを紹介



闇と光と音の作品展示

市立の美術館・アーツ前橋で1月24日から3月22日まで「向井山朋子 Act of Fire」を開催しました。6つのギャラリーを地下劇場に見立て、自動演奏の音楽や映像作品を組み合わせた空間、東日本大震災で津波の被害に遭ったグランドピアノなどを展示しました。



前橋ウィッチーズ 通信

chap.3
TV放送1周年!
ありがとう前橋ウィッチーズ!

固 観光政策課
☎ 027-257-0674



本コラムでは、前橋ウィッチーズに関するさまざまな話題をお届けしています。TVアニメ放送から1周年を迎えた今回は、本作を手がけたバンダイナムコフィルムワークスのプロデューサー・石塚真吾さんからコメントをいただきました。

『前橋ウィッチーズ』の製作、そして市内施策の展開にあたり、前橋市の皆さまに多大なるご協力を賜り、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

初めて前橋を訪れた時、商店街や広瀬川の何ともノスタルジックな風景、利根川から景色を見て感動し、夕日に染められた前橋の街を歩きながら、ユイナ達がこの街にいるのではないかと、そんなことを考えました。前橋という街に彼女たちがいるリアリティを強く感じられたことを今でも思い出します。そしてロケハンなどで出会った人の温かさ、前橋の街の温度感が作品の大切な一部となりました。

今後は『前橋ウィッチーズ』劇場総集編の制作も決定し、この街で育った物語をより多くの人に、前橋か

ら全国へ届けてまいります。これからも応援、よろしくお願いいたします。

TVアニメ放送から1年。作品を愛する皆さまの熱量があるからこそ、多くの取り組みが実現しています。本市としても、その想いに応えられるよう、心を込めて企画を進めてきました。声優の皆さまによるイベントや発信をはじめ、ファンの皆さまの温かい応援があるからこそ、作品の広がりが生まれています。

これからも、前橋の魅力を多分野からお届けできるように施策を展開します。改めて、日頃お力添えいただいている皆さまや、作品を応援して下さる皆さま、そしてこのまちで暮らす皆さまへ感謝を申し上げます。



ドームに新しい遊び場

2月22日、日本トーターグリーンドーム前橋4階に、キッズルーム「わくわくドームランド」がオープン。アスレチックやソフトブロックエリア、競輪場のバンクを模したベンチなどもあります。授乳室やベビーカー置き場も完備。営業日は本場開催日や場外発売日などの競輪発売日です。

市議会正副議長が決定

市議会の第1回定例会を3月3日から26日まで開催。初日には正副議長を決める投票を実施し、議長に近藤登議員（写真左）、副議長に林幸一議員（写真右）が選出されました。市議会ホームページでは、会議の生中継や過去の録面を視聴でき、本定例会から生中継の字幕表示を導入しました。

